

公益財団法人 西宮市文化振興財団 後援
お問合せ

公益財団法人西宮市文化振興財団•西宮労働者福祉協議会

(公財) 西宮市国際交流協会

(公財) 西宮市文化振興財団 0798-33-3146 (土日祝を除く9:00~17:30)

たのいけた (210 サガ 南京 100 東本 (西百無) 第0282号

1月30日⊕	1月31日⊕	2月1日圓
18:30~	10:30~	13:00~
▲『ノー・アザー・ランド 故郷は他にない』	❸『お坊さまと鉄砲』	❷『ごはん』
	14:00~	アフタートーク ゲスト: <b>沙倉ゆうの</b> さん

※フリースペース有り・・・休憩中に持ち込みのお食事を食べていただけるお部屋をご用意しております。(飲食物の販売はございません)

全席自由・入替制 ※開場は上映時刻の各30分前



©2024 ANTIPODE FILMS. YABAYAY MEDIA

# ▲ノー・アザー・ランド 故郷は他にない (2024年/ノルウュー・パレスチナ合作/93分/G)

監督・脚本・編集 バーセル・アドラー、ユバル・アブラハーム、ハムダーン・バラール、ラヘル・ショール ヨルダン川西岸のパレスチナ人居住地区マサーフェル・ヤッタで生まれ育ったバーセル・アドラーは、イスラエル軍に よる占領が進む故郷の様子を幼い頃からカメラに収め、世界へ向けて発信してきた。そんな彼のもとに、自国政府の 非人道的な行為に心を痛めるイスラエル人ジャーナリストのユバル・アブラハームが訪ねてくる。同じ思いで行動をと もにし、パレスチナ人とイスラエル人という立場を越えて対話を重ねるなかで、2人の間には友情が芽生えていく。しか しその間にも軍の破壊行為は過激さを増し、彼らが撮影する映像にも痛ましい犠牲者の姿が増えていく。

バーセルとユバルを含む2人のパレスチナ人と2人のイスラエル人による映像作家兼活動家が共同で監督を務め、 不条理な占領行為とそれに立ち向かう人々の姿を、当事者だからこそ撮影できる至近距離からの映像で描きだすド キュメンタリー。2024年・第74回ベルリン国際映画祭で最優秀ドキュメンタリー賞と観客賞を受賞し、第97回アカ デミー賞でも長編ドキュメンタリー賞を受賞した。



© 2023 Dangphu Dingphu: A 3 Pigs Production & Journey to the East Films Ltd. All rights reserved

# ⑤お坊さまと鉄砲 (2023年/ブータン・フランス・アメリカ・台湾合作/112分/G)

監督・脚本 パオ・チョニン・ドルジ

出演 タンディン・ワンチュク、ケルサン・チョジェ、タンディン・ソナム

2006年。国王が退位し、民主主義体制へと転換を図るブータンでは模擬選挙の実施が決定した。周囲を山に 囲まれたウラの村でその報せを聞いた高僧は、なぜか次の満月までに銃を用意するよう若い僧に指示し、若い僧 は銃を探しに山を下りた。時を同じくして、アメリカからアンティークの銃コレクターが"幻の銃"を探しに村へ向かっ た。初めての選挙を前にして、村全体はやがて思いがけない騒動に巻き込まれていく。

長編監督デビュー作「ブータン 山の教室」で世界的に注目を集めたパオ・チョニン・ドルジが監督・脚本を手が はブータンの小さな村で変化を求められて戸惑う村人たちの姿を、温かいまなざしとユーモアでつづったコメディ ドラマ。



©2024 Media Asia Film Production Limited Entertaining Power Co. Limited One Cool Film Production Limited Lian Ray Pictures Co., Ltd All Rights Reserved.

### ●トワイライト・ウォリアーズ 決戦!九龍城砦 (2024年/香港/125分/PG12)

監督 ソイ・チェン 音楽 川井憲次 アクション監督 谷垣健治 出演ルイス・クー、レイモンド・ラム、テレンス・ラウ、サモ・ハン

黒社会が覇権を争う九龍城砦で男たちが繰り広げる死闘を描いた本格アクション映画。

1980年代の香港。本土から密入国した青年チャンは、黒社会のルールを拒み己の道を選んだために組織に追われ る。追い詰められた彼は運命に導かれるように、逃げ込んだ九龍城砦で出会った3人の仲間たちと深い友情を育んで いく。しかし九龍城砦を巻き込む抗争は激化の一途をたどり、チャンたちはそれぞれの信念をかけた戦いに身を投じて いく。

主演のルイス・クーをはじめ、サモ・ハン、アーロン・クォック、リッチー・レンら豪華キャストが集結。「ドラゴン×マッハ!」の ソイ・チェン監督がメガホンをとり、5000万香港ドル(約9億円)をかけて制作した九龍城砦のセットで撮影。第43回香 港電影金像奨では最優秀作品賞と監督賞を受賞。日本でも興行収入5億円を超え、ロングラン・ヒットを記録した。



©2017 未来映画社

### **回ごはん** (2017年/日本/118分/G)

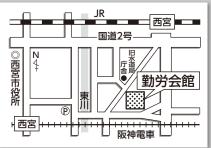
監督·脚本·撮影·照明·編集 安田淳一 出演
沙倉ゆうの、源八、井上肇、福本清三

アフタートーク付

東京でOLとして働いていたヒカリのもとに、故郷の京都から父の訃報が届く。幼い頃に母を亡くし、仕事に明け暮 れていた父とはぎこちない関係のまま育ったヒカリだったが、葬儀のために故郷へ戻る。そこでヒカリは、父が年老 いた農家の人々に頼られ、広大な田んぼの耕作を引き受けていたことを知る。ヒカリは父が残した田んぼを引き 継ぐことを決意し、様々な人に助けられながら米作りに奮闘。その仕事を通して、亡き父の思いを少しずつ理解し ていく。

大ヒット作「侍タイムスリッパー」安田淳一監督が、米農家でもある自身の思いを胸に、日本の米作りの複雑な現 状を背景に描いたヒューマンドラマ。主演は「侍タイムスリッパー」でヒロインを務めた沙倉ゆうの。

#### 西宮市立勤労会館 西宮市松原町2-37



- ・JR神戸線**「西宮駅」**下車 徒歩約7分
- ·阪神電車「西宮駅」下車 徒歩約8分

# 2/1(日)沙倉ゆうのさんアフタートーク



「ごはん」上演終了後、本作主演の沙倉ゆうのさんをゲストに迎え、 アフタートークを開催します。

西宮市出身の沙倉さんのここでしか聞けないお話をお楽しみください。

沙倉ゆうの(さくら・ゆうの)女優。西宮市出身。

代表作に『拳銃と目玉焼』(2014年/安田淳一監督)、『ごはん』(2017年 /主演/安田淳一監督)、『アナログ・タイムス』(2019年/主演/秋武裕 介監督)など。2024年の『侍タイムスリッパー』でヒロインの優子を演じ、『映 画秘宝』2024年ベストアクトレス3位に輝く。また2025年に安田淳一監督 と共に星雲賞メディア部門を受賞。